

令和3年度新規要求箇所評価調書(①川口アパート建替事業(公営住宅建替事業))

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了 予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R3)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R3)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
カワグチ 川口アパート タテカエジキョウ 建替事業	長崎市	県	R8	1階店舗・2階公社住宅22戸、県営改良住宅110戸 からなり、耐震性が不足し、老朽化している川口ア パートを、PPP/PFI事業の活用を検討しながら、 隣接する市有地において公営住宅として約90戸程 度の建替えを行う。	1,641,000	738,450	894,300	8,250		<ul style="list-style-type: none"> 川口アパートが老朽化し、耐震性不足のため、地震災害時の入居者の安全性の確保と緊急輸送道路国道206号の機能確保を図る。 隣接する市有地等の一部に高層化による建替えを行うことにより余剰地を生み、県・市の施策に合致した民間施設の導入が可能。 民間の資金やノウハウを活用できるPPP/PFI事業となれば、敷地全体を対象に、社会性を持って収益を生みながの施設運営が可能。 県営団地で唯一、耐震性が不足している。 川口公園の一部は令和2年度まで連続立体交差事業のヤードとして利用中 実施方針策定・公表を令和3年度に予定しており、PPP/PFI事業の活用を見込んだ建替えについて新規要望を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 現地建替えは、引越しが2度になるため、住民にとって大きな負担となる。 住みながらの耐震改修は、騒音・振動により、現実的に不可能。 1階店舗組合に対し、既存建物の耐震改修工事を一旦保留して、建替えを含めた再検討を行うことを説明済。 R1.11月に九州・沖縄ブロックマーケットサウンディング(国土交通省主催)において、事業性が確認され、参加事業者については、協力の意向が示された。 		A
				PPP/PFI導入可能性調査を行う。 アドバイザー業務を行う(債務負担)。	21,000	9,450	11,550		費用便益比				
合計					1,641,000	738,450	894,300	8,250	0				
					21,000	9,450	11,550	0	0				